

事業番号	10 02 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）		■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	林業関連教育・研究開発の推進及び普及関係事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課		
		実施期間	S33 ~	E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp		
次期総合5か年計画（答申書）との対応関係							
政策の柱	持続可能で安定した暮らしを守る			誰もが主体的に学び続けられる社会をつくる			

1 現状と課題

・県内の森林・林業を支える教育・試験研究機関は少なく、充実を図る必要があり、また、森林・林業を普及・啓発し、持続的な森林育成や発展を目指す必要がある。
 ・林業大学校においては、質の高い人材の育成を図るとともに、林業分野を目指す学生の確保を図るために、学校の魅力を高めていくことが必要である。

2 事業目的

森林を活かす力強い林業・木材産業づくりのために、課題解決に向けた試験・研究や教育の充実を図り、健全な森林の育成や関連産業の効率的発展を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

- ① **林業大学校における次代の担い手の育成**
- ・林業の専門的知識・技術を身につけた、農山村地域にあって指導的な役割を果たす林業技術者の養成
 - ・林業大学生が、安心して学業に専念できる、生活維持のための資金の給付
 - ・学校衛生基準を遵守し、安心して教育が受けられる環境の整備
- ② **林業総合センターの試験研究・開発の促進**
- ・林業・木材産業関係者の要請に応じられる研究研修施設の充実及びコンプライアンスを重視したセンターの管理運営
 - ・森林を育てる基礎となる優良な苗木の生産、多様な森林の育成管理技術、多発する森林病虫獣害への対策、災害防止機能の高い森林づくり等に関する試験研究及び技術指導
- ③ **森林づくり及び林業に対する普及啓発**
- ・林業普及指導職員を配置し、森林所有者等に対して森林施業等に関する技術・知識の普及指導
 - ・体験学習の森、学習展示館を活用した、地球温暖化や自然環境に対する普及啓発

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	林業大学校卒業生で就職した者の林業関係分野への就業率	%	90.0	88.9	↘	80.0	↘	80.0	△	R5年度は、林業就業者の拡大を図るため前年度見込値80%の維持を目標とする	
②	林業総合センターの研究成果の発表件数	件	72	78	↗	集計中 (3月頃)		80	△	林業総合センターの研究・試験成果を広く周知し活かすため、前年度並の80件の発表を目指す	
③	体験学習の森の講座定員充足率	%	89.0	94.0	↗	集計中 (3月頃)		検討中 (3月頃)	△	県民参加の森林林業講座の中身の充実を図ることを目指す	

5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)				0		84.1
	(要求)		215,202		215,202	95,867	
R4年度	0	153,294	0	153,294	73,528		84.1
R3年度	0	191,517	△ 49,072	142,445	75,376	127,292	85.1

事業名	林業関連教育・研究開発の推進及び普及関係事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課
-----	------------------------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	林業大学校関係事業		86,146 千円	62,713 千円	(予算案) (要求) 70,201 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	林業大学校費	直接	林業の専門的知識・技術を身につけた、農山村地域にあつて指導的な役割を果たす林業技術者の養成 在校生40人（1年生：20人、2年生20人）を指導		
2	林業就業支援事業	補助金	・林業大学校の学生が学業に専念できるよう生活資金を給付 ・林業大学校のカリキュラムの見直し 補助金給付対象者：20人		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	研究開発の推進及び普及関係事業		105,371 千円	90,581 千円	(予算案) (要求) 145,001 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	林業改良普及事業	直接	・主伐、再造林研修、低コスト造林研修等の開催 ・林業普及指導員の研修、林業後継者育成のための指導 林業普及指導員研修会開催予定：8回、広報誌の発行		
2	林業総合センター管理費	直接	・林業・木材産業関係者の要請に応じられる研究研修施設の充実 ・コンプライアンスを重視した施設の管理運営 構内各施設の照明LED化 一式		
3	林業総合センター試験研究普及費	直接	・林業技術者など担い手の育成及び普及指導 ・優良な苗木の生産、森林の育成指導、森林病虫獣害への対策等の実施 試験研究課題数（国交・県単）：20課題		
4	林業総合センター体験学習の森事業費	直接	・体験学習の森、学習展示館を活用した森林づくりに対する普及啓発 ・体験学習の森の管理運営 森林教室：18回、森の勉強会：11回、林業体験講座：3回		